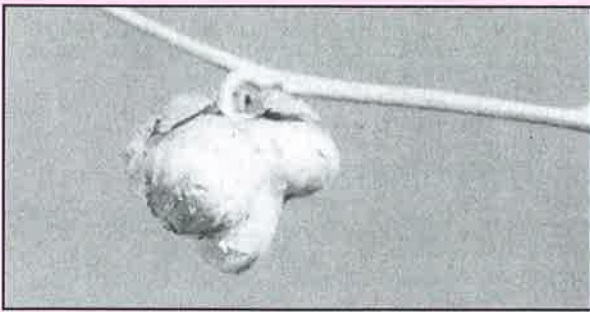


マタタビミタマバエ

「ハ工目・タマバ工科」

マタタビの花は初夏に咲きますが、花そのものは目立ちません。花より目立つのが花の近くの真つ白な葉です。マタタビは葉の一部を花のように「昆虫」に見せているのです。秋が近づくと細長いウリのような実ができます。しかし「でこぼこな実」ができることもあります。その「でこ



マタタビの実の虫こぶ。薬用として珍重されています。正常な実はピストルの弾丸のような形状です。

ぼこな実」はマタタビミタマバエの虫えい(虫こぶ)です。この虫えいを乾燥させたものは、江戸時代から目天蓼(もくてんりょう)として漢方薬に用いられています。越生町で目天蓼を特産品として売り出せば、話題になるかもしれません◆マタタビミタマバエの成虫は9月から10月に羽化します。蚊を真黒にしたような姿をしています。その成虫は口吻(こうぶん)が退化しており、何も食べませんし飲みません。成虫の寿命は1日です◆マタタビミタマバエは秋に羽化し、すぐに死にます。しかし、初夏になると成虫がマタタビのつぼみに産卵します。初夏につぼみに産卵するタマバエは、どこから来たのでしょうか?◆近縁のハリオタマバエ属のタマバエには、寄主転換(Ⅱ成長の過程で寄生相手を変えること)をする種が知られています。ニセハリオタマバエ属のマタタビミタマバエが寄主転換をしていることは間違いありません。しかし、マタタビのあとの寄主植物は、まだ発見されていません。

(巢瀬 司)

## おごせ アート ミュージアム 【越生中学校】



### 『豊かな自然を描く』 制作者：美術部3年

越生中学校から見える風景に、鳥や生き物をアレンジしました。輪切りにした“あすなろの木”に油絵の具を使って、「この豊かな越生の自然をいつまでも大切に」と願いを込めて描いたものです。

### 8月の納税(9月1日まで)

町 県 民 税 第2期  
国民健康保険税 第2期

バーコード印字のある納付書は、納期限内に限りコンビニエンスストアでの納付に使用できます。詳細は納付書をご覧ください。

### 人口と世帯 7月1日現在( )は前月比

総人口	12,385人 (+30)
男 性	6,174人 (+14)
女 性	6,211人 (+16)
世帯数	4,954世帯 (+13)

### お詫びと訂正

7月号15ページの『越生町交流ゴルフ大会結果』の記事中、人物紹介でお名前に誤りがありました。『星野さん』と記載した部分について、正しくは「ホールインワンの関口勝治さん」でした。訂正し、ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

### あとがき

寄付者には町の特産品が贈呈されるようになりました。寄附金を集めるには町民みなさんの「拡散力」がカギです。ふるさと納税に興味を持っている方がいましたら、「納税は、いいものももらえる、越生町!」と勧めてください。ご協力お願いします。それにしても僕の川柳センスがないですね。いいものが思いついたら教えてください! 【太陽】